



2021年10月29日

各 位

会社名 S G ホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役会長兼社長 栗和田 榮一  
(コード番号：9143 東証一部)  
問合せ先 取締役 経営企画担当 川中子 勝浩  
(TEL 075-693-8850)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2021年7月30日に公表いたしました2022年3月期の業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 2022年3月期連結業績予想数値の修正

##### (1) 修正の内容

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,345,000	114,000	115,500	79,000	124.37
今回修正予想(B)	1,450,000	125,000	127,000	85,000	133.81
増減額(B-A)	105,000	11,000	11,500	6,000	
増減率(%)	7.8	9.6	10.0	7.6	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	1,312,085	101,726	103,666	74,342	117.03

(注) 当社は、2020年11月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり当期純利益」を算定しております。

## (2) 修正の理由

当第2四半期連結累計期間におきましては、新型コロナウイルス感染症（以下、感染症）の流行に伴う緊急事態宣言の発出など経済活動全体への影響が引き続き見られる中、デリバリー事業における宅配便の取扱個数は、前年同期からの反動減はあったものの、営業活動等の成果により微増となりました。また、ロジスティクス事業では、世界的に海上コンテナが不足する中、海上及び航空コンテナのスペースを確保し、既存・新規顧客の旺盛な需要を取り込むことで好調を維持いたしました。この結果、業績は堅調に推移いたしました。

第3四半期以降につきましては、感染症の流行は予断を許さない状況が続く中ではありますが、社員の感染症対策を徹底するとともに、時代を先取りしたサービスと最適な物流ソリューションの提供により、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

当第2四半期の業績及び足元の状況を踏まえ2022年3月期の業績予想を見直した結果、通期の連結業績予想は、従来予想に対し営業収益は1,050億円増加の1兆4,500億円、営業利益は110億円増加の1,250億円といたしました。

※ 本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて算定したものであり、実際の業績はこれらの数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上